

アストラゼネカ社の見解

- V-15-32試験及びINTEREST試験の結果、さらにこれまでの多くの臨床経験から、ゲフィチニブは化学療法歴のある非小細胞肺癌の治療の有効な選択肢の一つであると考えられる。

ただし、治療を選択する場合には、個々の患者において期待される利益と副作用とを十分に考慮することが必要である。

現在実施中の臨床試験：IPASS試験